

鉄にいのち

ひとに未来

2023年1月6日  
北越メタル株式会社

## New J-BAR（開先付き異形棒鋼）が 一般社団法人日本建築学会 出版書籍の 「基礎部材と変形性能」に取りあげられました。

2022年3月15日に一般社団法人日本建築学会より「基礎部材の強度と変形性能」が出版されました。

本書籍では現在利用されている杭種である場所打ちコンクリート杭、場所打ち鋼管コンクリート杭、PHC杭、PRC杭、SC杭を対象として、大地震に対する設計に必要な部材ごとの強度と変形性能を最新の知見・データに基づき、まとめられております。

また、「杭頭半剛接合や杭頭ピン接合はそれぞれの工法によって、個別の特殊要因を考慮する必要があるため剛接合のみを対象としており、定着筋として太径で炭素当量が大きい一般鉄筋をフレア溶接すると、引張降伏後ただちに破断することが知られているため注意を要する(P43 3. 定着筋参照)、その対策としての使用材料として**開先付き異形棒鋼を使用することが望ましい。**」と記載されています。

上記に関し、総販売元である株式会社ブレイブにおいて、その性能について実物大実験が実施され、設計値を上回ることが確認されています。実物大実験の詳細は総販売元である、株式会社ブレイブの「J-BAR通信」<http://www.j-bar.jp/data/no12.pdf>をご参照ください。

《 New J-BAR に関するお問い合わせ先 》

株式会社ブレイブ

<http://www.j-bar.jp/index.html>